

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信

2019.2

Vol. 76

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.76

●平成31年2月発行

●編集・発行／総合東京病院

〒165-0022 東京都中野区江古田3-15-2

TEL. 03-3387-5421(代)

特集

切らずに治す治療 放射線治療をどう使う？

放射線治療センター
東海大学医学部
専門診療学系
放射線治療科学教授

国枝 悦夫

2017年秋から、当院で放射線治療が始まっています。「毒にも薬にもなる」と言われるように強い効果をもつ放射線をうまく使うことで、がんなどの病気を治療することができます。

人間の身体は不思議なもので、大きながんの塊でも放射線を当てることで消滅すると元と同じような形に戻ります。手術で胃や乳房など臓器の全体を取ってしまうこともあります。放射線の場合には臓器を温存して治療することができ、本来の機能も温存されます。

抗がん剤も本来の機能を温存できる点では同じですが、抗がん剤が全身に

作用して副作用も全身に生じるのに対して、放射線は当たる部位をコントロールすることでそこだけを治療することができます。その点ではメスで悪いところを切っていく手術とよく似ています。すなわち放射線治療は、抗がん剤と手術の良いところを組み合わせているわけです。しかしながら放射線治療がいいことばかりではありません。強く放射線を当てれば当然副作用はあります。また放射線の不得意な部分や効果が少ない場合もあります。



当院で導入しているリニアック

Image courtesy of Varian Medical Systems, Inc. All rights reserved.



PET-CT装置

PET-CTがんドック予約受付中

「PET-CTがんドック」 ※総合東京病院の来院申込者

通常料金 108,000円 ➡ 優待料金 86,400円(税込)

※「脳検査」を追加の場合は、108,000円(税込)になります。

詳しくは、予防医学課へ

☎03-3387-5462

受付時間/月～土(日・祝除く)
AM 9:00 ~ PM 5:00

特集

切らずに治す治療—放射線治療をどう使う？

放射線、手術、抗がん剤には、それぞれ得意な分野や役割があります。最近ではがん免疫療法も注目されるようになり、治療の選択肢は増えています。より効果的にがんを制御するためには、それぞれの治療に関わる医師や医療従事者が力を合わせてそれぞれの良いところを組み合わせる治療することが大事です。このような取り組みを集学的治療と呼びます。簡単に言うとチームワークによる治療です。

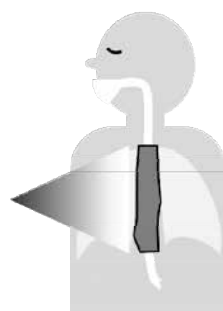
この集学的治療でよく行われる方法は、手術で大きながんを取った後も周囲に散らばっている可能性のあるがん細胞を放射線治療で抑えることです。大きな腫瘍をごそと取るのは手術のほうが適しており、周囲に広がったかもしれない目に見えないようながん細胞に対しては念のため広めに放射線治療を行うことで手術の範囲を狭くすることができ、手術による身体の負担や再発のリスクを下げることに繋がります。

また、放射線と抗がん剤を同時に使うと（化学放射線療法）両方の相乗効果でがん細胞のダメージをより強くし正常組織を残すことができます。現在多くのがんに対してこの化学放射線治療を行っています。

高齢であったり、合併する疾患があって手術や抗がん剤を行うことができない患者さんがたくさんいらっしゃいますが、放射線治療は、年齢や合併症に関係なく治療を行うことができます。治療を行っても完全に消滅しない場合でも腫瘍の成長を抑えるので、実質的に寿命を全うできると言えます。それは、病気のあるところだけに限局して線量も抑えた副作用の少ない治療法を

選択できるからです。

また、脳や肺、肝臓、前立腺などの狭い範囲の腫瘍（限局性腫瘍）に正確に高線量を投与してがんのみを焼き切るように消滅させるような治療法もあります（図1）。このように放射線治療は、広く薄く、絞って強力に使えるような応用範囲の広い治療法です。



広く照射する場合

- 食道がん
- 乳がん術後照射
- 悪性リンパ腫
- 頭頸部腫瘍
- 子宮頸がん
- 骨転移
- など



絞って集中して照射する場合

- 脳腫瘍
- 脳転移
- 前立腺がん
- 肺がん
- 肝臓がん
- 腎臓がん
- 膀胱がん
- など

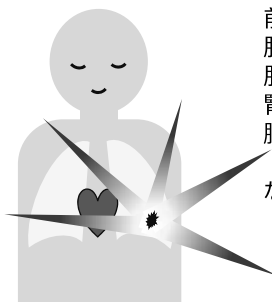


図1

外来を週2回実施しております。
お気軽にご相談ください。

■ 診療時間 月曜 午前
木曜 午前

ご予約／03-3387-5545
受付／月曜～土曜 9:00～17:00